

# ハンドボール

No. 47

Japan  
Handball  
Association



- 社会人
- 学生
- 高専
- 高体連
- 中体連
- 小学生

- 全国大会
- ブロック大会
- 都道府県大会

- 男子
- 女子

試合  
番号 アリーナC-女29

年月日 2023 年 7 月 27 日 (木)  
大会名 令和5年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会

## 公 式 記 録 用 紙

A	明光学園高等学校										埼玉栄高等学校										B
都道府県		市町村		会場		回数															
北海道		函館市		函館アリーナAコート		2回戦															
前半	A	B	最終 結果	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7mAD- コソバ	A	B							
7m得点/総数		A		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B		7m得点/総数									
1/1		1		2	後	3	1		2	後	3	3/6									
		25:45		22:09					21:33		12:40		17:37								
No.	明光学園					G	W	2'	D	DR	No.	埼玉栄					G	W	2'	D	DR
1	北本 杏										1	末永 莉菜						1			
2 c	清田 友菜					2					2	五十嵐 七愛									
3	大山 紗理奈					6					4	土屋 怜菜					2				
4	外村 眞菜					3					5	松原 奈々葉					1				
5	平井 咲良					8	1	1			6	大竹 里奈									
6	池田 彩綺					3		1			7	井料 木乃香					1				
7	津田 千晶										8	竹内 紫乃					3				
8	池畑 圭乃										9	糸井 寧音									
9	横田 愛理										10 c	若谷 梨里					2				
10	坂井 楓										11	井上 友来					8				
11	馬渡 綾乃										12	山田 陽菜									
12	志水 紅彩										13	藤田 知優								1	
13	岩本 優椰					2					14	浜野 ちひろ									
14	北野 奈央										15	岡野 めい									
監督A	西窪 将志										監督A	久野 葵									
役員B	溝越 美穂										役員B	川添 葵									
役員C	今村 孝之										役員C	高橋 心実									

A	西窪 将志	チーム役員A署名	久野 葵	B
特記事項				

レフェリー	森 裕太	山下 祐輝	森 裕太	山下 祐輝
TD	小川 直宏	杉本 拓也	小川 直宏	杉本 拓也
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入



# ハンドボール

No. 48

令和5年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会  
高松宮記念杯第74回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

## 試合結果・戦評報告書

競技日	2023年7月27日(木)		会場	函館アリーナ Cコート	
種別	女子		回戦	2回戦	
チーム名			チーム名		
明光学園高等学校			埼玉栄高等学校		
得点合計	小計		小計	得点合計	
24	9	前半	9	17	
	15	後半	8		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

### 戦評

昨年ベスト8の明光学園と埼玉栄の2回戦は埼玉栄のスローオフで始まった。埼玉栄 No. 8 竹内が連続してポストシュートを決め2点をリード。しかしすぐさま明光 No. 5 平井が切れのあるカットインシュートをこちらも連続して得点し2対2の同点に。さらに明光 No. 5 平井がパスカットからの速攻を決め、3連続得点で一気に逆転する。すると埼玉栄も No. 11 井上が7mTCとカットインシュートを決め再逆転、4対3とする。前半11分に埼玉栄に退場者が生じるが、堅い守りで差を広げられることなく埼玉栄が5対4となるが、前半16分に明光 No. 6 池田の速攻で5対5の同点に。後半20分には、埼玉栄の7対6から明光に退場者が生じるが2分間守りきり、直後の前半24分に明光 No. 4 外村のサイドシュートで再び同点に。その後は、明光 No. 5 平井がキーパーからのパスをカットした得点のあと、埼玉栄 No. 4 土屋が同じく相手のパスカットから得点するなど、互いに譲らない展開となり、前半は9対9の同点で終了した。

後半に入り、最初の得点は35秒に埼玉栄 No. 4 土屋の速攻が決まるも、明光も No. 5 平井の7mTCで追いつく。埼玉栄は No. 11 井上の連続ミドルシュートで2点差とするが、明光も No. 13 岩本の2本のロングシュートなどで互いに譲らない。しかし、後半12分過ぎから明光 No. 3 大山のサイドからの鮮やかなカットインシュートが決まったのを皮切りに、No. 2 清田の連続得点、No. 4 外村のサイドシュートなど多彩な攻めをみせる明光が得点を重ね、退場者によるパワープレイの機会を埼玉栄に与えながらも、後半18分までに19対13までリードを広げる。埼玉栄は、キーパー No. 1 北本を中心とした明光の堅い守りを崩すことができず、ロングシュートもなかなか決まらない。埼玉栄 No. 11 井上のミドルシュートや No. 8 竹内のポストシュートで反撃の機会を伺うも、明光は、その後も得点を伸ばし、最後は、24対17で明光学園が3回戦に勝ち上がった。

記入者

鈴木 将宏